

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、すでに結果公表の手続きを完了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

① 研究課題名	当院における治療抵抗性移植後 GVHD に対する ruxolitinib の効果の後方視的解析 ※GVHD(移植片対宿主病)		
② 実施予定期間	承認後～2018年10月14日		
③ 対象患者	期間内に当科に入院された18歳以上65歳以下の患者で治療抵抗性GVHDと診断され、ruxolitinibを投与された患者		
④ 対象期間	2017年9月から2018年3月		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	血液内科		
⑦ 研究責任者	氏名	吉田 奈央	所属 血液内科
⑧ 使用する資料等	診療情報より下記事項を調査します。 1) 患者情報：年齢、性別、原疾患 2) 臨床検査観察項目：CBC、AST、ALT、LDH値、Bil値、SpO2 3) その他：HLA、移植前処置、GVHD臓器、GVHDのgradeとstage（ruxolitinib投与開始後7日目、14日目、21日目）、治療抵抗性と診断されてからruxolitinib開始までの日数、皮疹の面積（9の法則）、下痢回数と量（g）		
⑨ 研究の概要	ruxolitinibの急性GVHDに対する効果を検討する。		
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2018年4月6日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします		
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際も、個人を特定する情報は使用せず、特有の番号で管理します。学会で発表する場合も個人を特定できる情報は使用しません。		
⑭ 知的財産権	聖マリア病院に属します		
⑮ 研究の資金源	なし		
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 血液内科 吉田 奈央		
	電話	0942-35-3322	FAX

